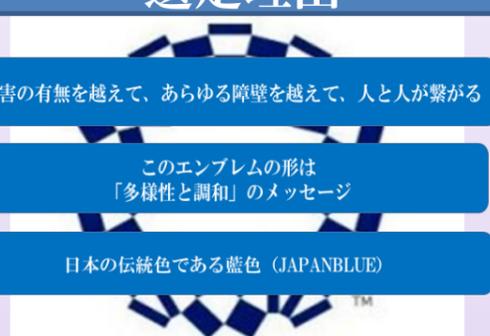


チーム名	徳島こいこいエンサー☆	大学・学部	跡見学園女子大学・観光コミュニティ学部	訪日インバウンドステージ
プラン名称	Japan Blue ~日本の青を海陽町で感じてみませんか~			
リーダー名	富澤彩乃	テーマ	訪日インバウンド誘客を促進する「観光まちづくり」	本選出場 優秀賞 訪日インバウンド ビジネス賞
指導教職員名	村上雅巳先生			
メンバー名	大畑雪乃 飯田真帆 末続空 堀川美沙希			

徳島県海陽町 選定理由



このエンブレムの形は「多様性と調和」のメッセージ

日本の伝統色である藍色 (JAPANBLUE)

徳島県海陽町

- ・ 藍の生産、独自の藍染
- ・ サーフィンスポットとして有名
- ・ サーフィン新種目にエンブレムに藍色起用

徳島県海陽町 インバウンド 集客見込みあり

私たちがFWに行って感じたこと

強み	弱み
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一産業が豊か ・ 豊かな自然 ・ 藍染・集落ごとの結束力 ・ 愛着を感じる住民が多い ・ 移住者が増えている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の人口減少・高齢化 ・ 認知後の低さ ・ 旅行目的にならない ・ PR不足
機会	脅威
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方創生への機運の高まり ・ オリンピックにより、サーフィン、藍の認知 ・ お遍路文化によりおもてなし精神が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化の急速な進行 ・ 都市部への人口集中 ・ 産業の人手不足

強みを生かし、新たな観光の形へ

ターゲット オーストラリア人

- ・ 日本ならではのことを重視
- ・ 日本の伝統工芸品とアウトドア好き

=海陽町の観光資源とマッチング

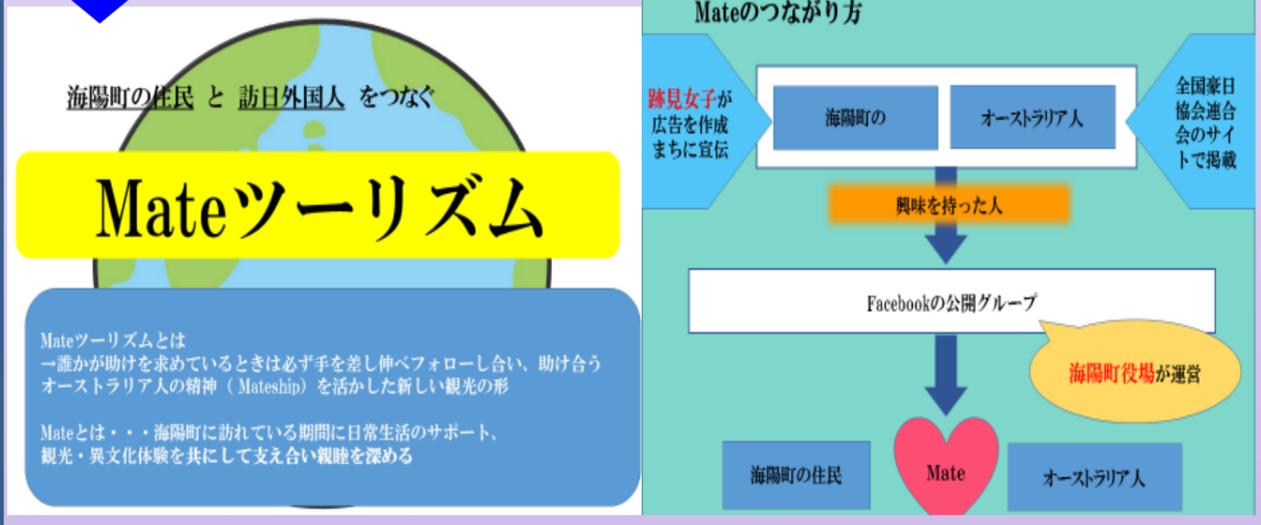
プラン内容 JAPAN BLUE ~日本の青を海陽町で感じてみませんか~

海陽町の暮らしに溶け込む新たな観光の形



- ・ 海陽町に共通する青の観光資源をJAPANBLUEと定義する
- ・ Mateツーリズムによって海陽町ならではの観光資源の発信
- ・ 青=海陽町というイメージの認知

JAPAN BLUEを発信するために



Mateツーリズムを通して海陽町でJAPAN BLUEと日本文化の魅力を感じてもらう

効果



- 持続可能な地域コミュニティの形成
- 日本人との交流
- 長期的な誘客可能
- リアルな日本の生活を体験
- 町全体の地域活性化
- 国境を越えた友人

通年観光の実現

将来ビジョン

日本の潜在的な地域に訪日インバウンド誘客促進を目指す